

子宮頸がんの原因は 身近な**ウイルス**!?

／ 今こそ、**子宮頸がん**を正しく理解しよう ／

若い世代での発症が増えている?!

- ✓ 子宮頸がんは近年20～30代の若い女性^{*1}に急増しています。

女性の8割が一生に一度は 感染するウイルスが原因?!

- ✓ 子宮頸がんはHPV(ヒトパピローマウイルス)が原因で発症します。
- ✓ 性交渉の経験がある女性の約80%^{*2}で、一生に一度は感染します。
- ✓ 遺伝ではなくHPV感染が原因のため、子宮頸がんは誰にでもリスクがあります。

自覚症状があってからでは遅い?!

- ✓ 子宮頸がんは早期にほとんど自覚症状がありません。
- ✓ 異変に気付いたときにはすでに進行していた…というケースも少なくありません。

1: 日本医師会 / 国立がん研究センター * 検診受診率は OECD が公開している統計データを参照
2: 厚生労働省 HP「HPV ワクチンに関する Q&A」より参照

まずは、おうちでリラックスしながら
HPVセルフチェックを受けてみませんか?

※HPVセルフチェックとは、子宮頸がんの原因となるウイルス (HPV) の感染を調べる検査です

詳細は
二次元コード▼



または裏面を
ご覧ください

HPVセルフチェックで \\自宅\\

子宮頸がんの発症リスクを調べよう



どんな検査なの？

- ✓ タンポンに似た要領で使える
- ✓ 痛みが少ない設計
- ✓ 日本人向けに開発された採取器具
- ✓ 最短3分で終わるほど簡単

検査スティック



子宮

子宮の入り口付近に挿入し粘液を採取します

セルフチェックの流れ

1 自宅に届いたキットで粘液を採取

2 封筒に入れポストに投函

3 結果はWEBで確認

陰性 今後も定期的に検査を受けましょう

陽性 病院などで子宮頸がん検診を受けましょう

申し込み方法

利用料 無料

対象者 女性被保険者
20歳以上の女性被扶養者

受付期間 8/22(金)～
9/30(火)まで

スマホ利用の方

- 1 二次元コードからWEBサイトにアクセス
- 2 専用ページに遷移するので、そのままお申込み



PC利用の方

- 1 URL・検索からWEBサイトにアクセス
<https://andscan.jp> &Scan 検索
- 2 専用コードを入力してお申込み
43390715 加入者専用コード

よくあるQ&A

Q HPVセルフチェックで、信頼できる結果は出るの？

A 自分で検体を採取した場合（HPVセルフチェック）と、医師が採取した場合（医師採取HPV検査）では、検査結果の一致率は、およそ90%程度^{※3}とされています。

Q 何も症状がないのに、この検査を受ける必要はあるの？

A はい。子宮頸がんは、正常な状態からすぐがんになるのではなく、異形成といわれる、がんになる前の状態を何年か経てからがんになります。異形成の時期では症状がなく、おりものや出血、痛みもありません。そのため、症状が無くても検査を定期的に受け、早期発見につなげることが大切です。

Q HPVに感染していると必ず子宮頸がんになっているの？

A ヒトパピローマウイルス（HPV）に感染しても、多くの場合、2年以内にウイルスは自然に排出されるとされています。しかし、ウイルスが自然に排出されず、数年から数十年にわたって持続的に感染した場合には、がんになることがあると報告されています。HPVは多くの女性（80%）が一生に一度は感染する、ごくありふれたウイルスであり、特に20代では感染している確率が高いとされています。陽性という結果が出ても、過度な心配はせず、すみやかに子宮頸がん検診を受診ください。

※3: 採取キットメーカー調べ

注) 日本ではHPV セルフチェックは子宮頸がん検診を代替するものではなく正式な検診ではありません。&Scanでは、定期的な子宮頸がん検診をお勧めしています。